

シラバス

授業のねらい	社会現象・自然現象の解析に不可欠な確率・統計の基本を解説する。確率分布の概念から統計解析へのつながりを軸にして、条件つき確率計算の応用、母集団データの区間推定法や仮説検定法など、多くの実例を含めて説明する。
到達目標	(1) 数え上げ, 確率, 期待値の計算ができる (2) 条件つき確率を理解し, 応用できる (3) 確率分布の概念を理解し, 平均・分散などの計算ができる (4) 標本分布の概念を理解し, データ解析へ応用できる (5) 統計的推定・仮説検定の概念を理解し, 応用できる
評価方法	定期試験 80%, 中間テスト・レポート等 20%で評価する。中間テストは上記 (1)(2)(3) の達成度判定に, レポートは (4)(5) の達成度判定に加味する。(レポート課題は任意提出とし, (4)(5) の達成度判定のための定期試験採点で加点対象として用いる。)
成績評価基準	A: 到達目標のすべてが達成できている B: 到達目標のうち (1)–(4) が達成できている C: 到達目標のうち (1)–(3) が良好な水準で達成できている D: 到達目標のうち (1)–(3) が達成できている F: 上記以外
教材	教科書:「徹底攻略 確率統計」真貝寿明 (共立出版)

- 配付する資料は, web ページと Google Drive で提供する。
web ページ <https://www.oit.ac.jp/is/shinkai/lecture/probstat23a.html>. 困ったらここへ.

授業予定

- 5/30 は休講, 7/18(火) の授業予備日に補講 (1 限 IS, 2 限 IN)

	変更	教室	授業内容	中間テスト
第 1 回	4/11	1501	確率 (1) 組み合わせと数え上げ	〔第 1 回〕
第 2 回	4/18	1501	確率 (2) 確率の定義, 確率の基本的性質	
第 3 回	4/25	1501	確率 (3) 期待値	
第 4 回	5/2	1501	確率 (4) 条件付確率 (ベイズの法則)	
第 5 回	5/9	1501	確率分布 (1) 確率変数と確率分布 期待値と分散	
第 6 回	5/16	1501	確率分布 (2) 事象の独立性, 2 項分布	〔第 2 回〕
第 7 回	5/23	1501	確率分布 (3) 2 項分布, 幾何分布, ポアソン分布	
第 8 回	5/30 休講	1501	確率分布 (4) 正規分布	
第 9 回	以降変更 6/6	1501	確率分布 (5) 指数分布, 中心極限定理 (1) 末端確率	
第 10 回	6/20	1501	中心極限定理 (2) 大数の定理	
第 11 回	6/27	1501	推定と検定 (1) 標本平均と標本分散, データ処理	
第 12 回	7/4	1501	推定と検定 (2) 推定 (点推定, 区間推定)	
第 13 回	7/11	1501	推定と検定 (3) 検定 (仮説と棄却)	
第 14 回	7/18 補講	第 1 演習室	Mathematica, Excel を用いた確率・統計シミュレーション	
試験	?	?	定期試験 (持ち込み参照許可物: 簡易な電卓, 正規分布表)	

- 質問はオフィスアワー (月曜 11:00-13:00) に居室へ来てください。メールでの質問には対応できません。

真貝寿明 Hisaaki SHINKAI <https://www.oit.ac.jp/is/shinkai/>
大阪工業大学 情報科学部 情報システム学科
宇宙物理・数理科学研究室 (1 号館 513 室)